

専門科目 電気電子工学科

授業科目	単位数	学年別配当					備考
		1年	2年	3年	4年	5年	
応用数学 A	2				*②		第二種電気主任技術者の認定に必要な基準単位数 分類Ⅰ：12単位以上 分類Ⅱ：7単位以上 分類Ⅲ：8単位以上 分類Ⅳ：8単位以上 分類Ⅴ：2単位以上 上記分類Ⅰ～Ⅴの基準単位数を修得し、かつ科目合計41単位を満たすこと Ⅰ～Ⅴの基準単位数の合計は37である
応用数学 B	2				*②		
応用物理Ⅰ	2			2			
応用物理Ⅱ	2				*②		
電気工学Ⅰ	1	2					
電気工学Ⅱ	1		2				
電気工学Ⅲ	1						
直流回路	1	2			*②		
回路理論Ⅰ	1	2					
回路理論Ⅱ	1		2				
回路理論Ⅲ	1			2	#②		
図学・製図	1	2					
情報処理基礎	1	2					
プログラミング	1	2					
通信工学	2						
電子回路Ⅰ	1		2		#②		
電子回路Ⅱ	1				#②		
電気電子計測	1		2		#②		
電気電子機器	1			2	#②	#②	
電力工学	2				#2		
自動制御	2				#2		
電気電子材料	2				#②		
工業英語Ⅰ	1	1					
工業基礎Ⅰ	1	1					
工業基礎Ⅱ	1	1					
工業基礎Ⅲ	1	1					
社会と技術	2			#2			
社会と工学	2				#2		
社会と産業	2					#2	
電気電子工学実験Ⅱ	4		4			前期は創造実験	
電気電子工学実験Ⅲ	4			4			
電気電子工学実験Ⅳ	4				④	前期はP.B.L	
電気電子工学実験Ⅴ	2					②	
卒業研究	10					⑩	

(令和2～4年度入学生に適用/令和4年度現在第1～3学年に在学する者に適用)

授業科目	単位数	学年別配当					備考
		1年	2年	3年	4年	5年	
応用電気数学Ⅰ	1				#1		必ず履修しなければならない
応用電気数学Ⅱ	1				#1		
エネルギー変換工学	2					#2	この中から6単位以上修得しなければならない
固体電子工学	2					#2	
マイクロ波工学	2					#2	
現代制御工学	2					#2	
デジタル制御工学	2					#2	
工業英語Ⅱ	2					#2	
コンピュータ工学	2					#2	
パワーエレクトロニクス	2					#2	
電気法規	2					#2	
機械工学概論	2			2		#2	
学外実習Ⅰ	1				1		2単位以内で自由に選択して履修できる
学外実習Ⅱ	2				2		
学外実習Ⅲ	1					1	
学外実習Ⅳ	2					2	
海外技術研修	1	1	1	1	1	1	1～5年で1単位まで修得できる
必修科目単位数合計	79	7	12	16	28	16	
選択科目単位数合計	22	0	0	2	2	18	学外実習、海外技術研修、留学生・編入生対象の科目を除く
開講科目単位数合計	101	7	12	18	30	34	
一般科目単位数合計	80	26	22	18	6	8	
合計	181	33	34	36	36	42	

(注1) ●印の科目は該当学年において修得しなければならない。ただし、転科等により適用される教育課程表に変更があった場合、変更前の修得についてはこの限りではない。  
 (注2) 「丸付き数字」の科目は主要科目である。  
 (注3) 単位数の前に\*印が付いた科目は1単位あたり30時間、#印が付いた科目は1単位あたり15時間の対面授業時間とする学修単位科目であり、自学自習を含め45時間の学修をもって1単位とする。

専門科目 電気電子工学科

(平成30・31年度入学生に適用/令和4年度現在第4・5学年に在学する者に適用)

授業科目	単位数	学年別配当					備考
		1年	2年	3年	4年	5年	
応用数学A	2				*②		第二種電気主任技術者の認定に必要な基準単位数 分類Ⅰ：12単位以上 分類Ⅱ：7単位以上 分類Ⅲ：8単位以上 分類Ⅳ：8単位以上 分類Ⅴ：2単位以上 上記分類Ⅰ～Ⅴの基準単位数を修得し、かつ科目合計41単位を満たすこと Ⅰ～Ⅴの基準単位数の合計は37である
応用数学B	2				*②		
応用物理Ⅰ	2			2			
応用物理Ⅱ	2				*②		
電気工学Ⅰ	1	2					
電気工学Ⅱ	1		2				
電気工学Ⅲ	1						
直流回路	1	2			*②		
回路理論Ⅰ	1	2					
回路理論Ⅱ	1		2				
回路理論Ⅲ	1			2	#②		
図学・製図	1						
情報処理基礎	1						
プログラミング	1	2					
通信工学	2						
電子回路Ⅰ	1		2				
電子回路Ⅱ	1				#②		
電気電子計測	1			2			
電気電子機器	1				#②	#②	
電力工学	2						
自動制御	2				#2		
電気電子材料	2				#2		
工業英語Ⅰ	1	1					
工業基礎Ⅰ	2	2					
工業基礎Ⅱ	2						
社会と技術	2			#2			
社会と工学	2				#2		
社会と産業	2					#2	
電気工学実験Ⅱ	4		4			前期は創造実験	
電気工学実験Ⅲ	4			4		前期はP.B.L	
電気工学実験Ⅳ	4				④		
電気工学実験Ⅴ	2					②	
卒業研究	10					⑩	

授業科目	単位数	学年別配当					備考
		1年	2年	3年	4年	5年	
応用電気数学Ⅰ	1				#1		必ず履修しなければならぬ この中から6単位以上修得しなければならぬ 第二種電気主任技術者の認定には、パワーエレクトロニクス、電気法規の修得が必要になる
応用電気数学Ⅱ	1				#1		
エネルギー変換工学	2					#2	
固体電子工学	2					#2	
マイクロ波工学	2					#2	
現代制御工学	2					#2	
デジタル制御工学	2					#2	
工業英語Ⅱ	2					#2	
コンピュータ工学	2					#2	
パワーエレクトロニクス	2					#2	
電気法規	2					#2	
機械工学概論	2			2			
学外実習Ⅰ	1				1		
学外実習Ⅱ	2				2		
学外実習Ⅲ	1					1	
学外実習Ⅳ	2					2	
海外技術研修	1	1	1	1	1	1	
必修科目単位数合計	79	7	12	16	28	16	
選択科目単位数合計	22	0	0	2	2	18	
開講科目単位数合計	101	7	12	18	30	34	
一般科目単位数合計	80	26	22	18	6	8	
合計	181	33	34	36	36	42	

- (注1) ●印の科目は該当学年において修得しなければならぬ。ただし、転科等により適用される教育課程表に変更があった場合、変更前の修得についてはこの限りではない。  
 用される教育課程表において修得しなかった場合、変更前の修得についてはこの限りではない。
- (注2) 「丸付き数字」の科目は主要科目である。
- (注3) 単位数の前に\*印が付いた科目は1単位あたり30時間、#印が付いた科目は1単位あたり15時間の対面授業時間とする。学修単位科目であり、自学自習を含め45時間の学修をもって1単位とする。
- (注4) 上記の教育課程表以外に5年次で開講される「How to Become a Global Engineer」について所定の単位を修得することができる。